

No. 105

【発行・編集】

MASUKI 情報デスク

代表 増木直美

大阪府吹田市古江台2-10-13

TEL 090-3621-1509

FAX 06-6835-0974

<http://mid.parfe.jp/>

mid@jewel.ocn.ne.jp

「MASUKI 情報デスク」サポート団体

救う会大阪

米国に原爆投下謝罪を求める会

教育正常化裁判を支援する会

スパイ防止法の制定を求める会

外国人参政権に反対する会・関西

日教組の違法行為を自らする市民の会

NO! 民主 桜 組

MASUKI INFO, DESK FIGHTING REPORT



新説『沖縄戦』 大阪の公教育を集め毒殺した

大城藤六さんのお話を聞いて

Aさん
・・・・。そんな中、日本の敗残兵が沖縄市民を守るのではなく、逆に壕の中でおびえている沖縄市民を外に追い出した。出なかつたりすると虐殺したりと最悪だなあと思いました。一緒に壕の中に入れたとしても壕の入り口に追いやつたり、四歳以下の子供を集めて毒殺をしたりと同じ日本国民としてあまりにも残酷すぎると思いました。・・・(女子)

B君
・・・・。しかも一部の日本兵(敗残兵)が自分が生き残るために県民を守らず、殺したり、動けない人を毒殺したと聞いてこるべきことではないことばかりでした。どうして日本人同志まで敵にならなければならないのだろうと胸が痛くなってしましました。

Cさん
私は沖縄のひさんなお話しを聞いて気分が悪くなりました。子供の残虐な殺され方や4歳以下の人人が殺されたこと。食べ物を兵隊が奪つてしまつたことなど。日本人が日本人に対するべきことではないことばかりでした。どうして日本人同志まで敵にならなければならないのだろうと胸が痛くなってしまいました。



大阪府箕面4中3年4組の学級通信「ふきのとう」22号

事実の如何は別にし、沖縄で、日本兵が米軍に追われ壕に隠れ入った。そこには民間人の乳飲み子を抱えた母子がいた。子供が泣き叫ぶ。日本兵は己が助かりたいからその母子を追い出した。話として聞いたことはある。

さて、「沖縄で日本兵が四歳の子供を集めて毒薬を飲ませた。」このような話、聞いたことがありますか。

平成21年9月15日、大阪府箕面市立第4中学校(福永校長)3年生は修学旅行で沖縄へと飛び立つ。そして現地で受けた平和授業(『語り部』から話を聞く)の感想が同校3年4組学級通信「ふきのとう」第22号(9月24日)で紹介された。上記はその一部分のメモである。

そもそもは生徒が持ってきた(私の本業は学習塾)「ふきのとう」第19号(8月28日付)を偶然目に見て、同校の夏休みの平和登校日に生徒に映画を見せ、同様な感想文(日本人は中国人にひどいことをした)を書させ、偏った編集から偏向授業が容易に推測でき、箕面市教育委に抗議に出向いた。そのとき、「ふきのとう」を全巻見たい。と申し出、今日(11月20日)それを拝見しに教委へ行った。「コピーをどちらせろ。」と言つたら強固に拒否されたので週明けに情報公開請求する。

さて、この反日嘘八百はどうじまでエスカレートするのだろう。「兵隊さんが、子供の手をちがつた。足をもいだ。」などと言ひ出すのも時間の問題かもしれない。

『語り部』は大城藤六(糸満市)。元公立学校の校長で、旅行会社(阪急交通社教育旅行センター)が斡旋したらしい。旅行会社は見学先に「沖縄県立平和記念資料館」

を選び、その資料館から大城の紹介を受けたという。この大城、日本人に何か恨みがあるのか。まるでどこかの工作員じゃあるまいし、日本人の内紛を誘発させたいのか。無知の連鎖。この「ふきのとう」を反日色で編集した、

3年4組担任の先生に対し、始めは極左崩れの日教組かなと思った。しかし、いろいろ情報を集め総合的に考えると、思想的な背景があるのでなく、単なる『無知』。事実を知らない、單なる『無知』。事実を知らない、

本日の箕面市教育委での出席者は、箕面市立4中校長、教委指導課長、参事、

和なノ一気な教師のようである。本日の箕面市教育委での出席者は、箕面市立4中校長、教委指導課長、参事、

3年4組担任の先生に対し、始めは極左崩れの日教組かなと思った。そこで私は、そのためになぜ戦争が起きたのか、その原因を徹底的に検証し教えなければならぬと話した。そして日本が

被害にあつた一例として「通州事件」の話をした。そんなにマニアックな話では私と意見が合致した。そこで私は、

知らない。驚いたことに校長、参事は社会科の教師だという。理科の先生なら知らないでもまだ仕方ないと思う

が、卒倒しそうな話である。即、課長に「ネットから通州事件を拾つてプリントしてもってこい。」と怒鳴った。

そしてそれを見てみんな「へえ〜」

が、卒倒しそうな話である。即、課長に「ネットから通州事件を拾つてプリントしてもってこい。」と怒鳴った。

が、卒倒しそうな話である。即、課長に「ネットから通州事件を拾つてプリントしてもってこい。」と怒鳴った。

が、卒倒しそうな話である。即、課長に「ネットから通州事件を拾つてプリントしてもってこい。」と怒鳴った。

が、卒倒しそうな話である。即、課長に「ネットから通州事件を拾つてプリントしてもってこい。」と怒鳴った。

が、卒倒しそうな話である。即、課長に「ネットから通州事件を拾つてプリントしてもってこい。」と怒鳴った。

が、卒倒しそうな話である。即、課長に「ネットから通州事件を拾つてプリントしてもってこい。」と怒鳴った。

が、卒倒しそうな話である。即、課長に「ネットから通州事件を拾つてプリントしてもってこい。」と怒鳴った。

《→一頁より》
一環ではないのか。と言つことは「語り部」の話は教科書の一部である。要は客員教授である。法的根拠のある講師であり、また、氏は元校長。いろいろな意味で言動には責任があり、それは行政に担保されたものでなくてはならない。仮に百歩譲って毒殺が事実であったとしても、それを話すことで生じるマイナスは考へないので。全てを公開し・・安物のヒューマニズムで生じる副作用、公害を考えないのか。お年寄りを大事・・と口では言うが、実のところ足で蹴飛ばしている。

沖縄戦は悲惨の限りを極め、日本兵、住民ともにたいへんテリケートな話で、細心の注意を払つて扱わなければならないテーマ。塩酸と硫酸を混ぜるような話である。

偏向、反日教育、現場最前線

大阪府箕面市立第四中学校の場合

時系列的には前記「毒殺記事」と逆になるが、ことの重大性で逆転してしまった。そもそもこの事案で交渉中に前記「毒殺記事」が浮上したものである。

大阪府箕面市立第4中学校では夏休みの平和登校日（八月六日）に、学習の一環として、今年は文部省選定の「えっちゃんのせんそう」というアーメを生徒に視聴させた。そしてその感想文のいくつかを、三年四組の担任が選者となり学級通信「ふきのとう」の「19号」で取り上げたのである。読んだだけではわかるが、なぜ「日本人が中国人にひどいことをした」と言うものがばかりを取り上げるのだろう。他に作文はないのか。

聞くところによるとこの「えっちゃんのせんそう」はそんなに偏向はきつくなく口シアの横暴なども出てくるとか。私は偏った編集から偏向授業が容易に

箕面市の教育行政、学校管理者（校長）、教委、議会・・・無知、無教養、無分別、無責任。大城氏を選んだ、その選考責任を追及していきたい。

反日の大安売り。冗談じゃない。戦争で鬪われた元日本兵の名誉をどこまで蹂躪するのか。おじいちゃんたちは誰のために、何のために戦ったのか。この大城、牛島閣下の言葉を何と理解するのか。この、大城藤六、絶対許せない。今後、氏に対し、生徒に語った内容の事実関係、内容の真偽を問い合わせ、発言の責任を徹底的に追及するつもりである。

この話が広がる前に絶対食い止めないと、第二、第三の「南京大虐殺」「従軍慰安婦」「沖縄集団自決」・・・と、学校が嘘八百コンサートの会場になってしまいます。

◎ 一日会 NHK大阪に定期抗議
十二月二日（水）大阪馬場町のNHK大阪に定期抗議。応接室に通され、広報部長らと面談。冒頭一日会の中山嶺雄氏が最近のNHKの偏向番組を具体的に指摘し抗議。

◎ 救う会奈良 拉致被害者救援デモ
十一月十五日（日）奈良県庁から朝鮮総連奈良支部を経てJR奈良駅まで、救う会大阪応援によるデモ行進。秋の行楽真っ最中のため、私の運動する支援力がデモ隊についていけないという、笑えない大渋滞。いまさら言うまでもないが、横田めぐみさんらが北朝鮮に拉致されて三十年。いまだ解決に至つてない。それどころかむしろ後退。最近、パーソナルのデモが流行る中、我々はデモの原型と言うべきスタイルで西秀士代表の先導で瀬々と奈良市民、行楽客に世論の喚起を訴えた。

次に私が、ちょっとおどけて、「NHKに感謝と激励をする会会長の増木です。」と挨拶し、三日前から始まつた「坂の上の雲」を褒め上げた。少々おかしいナレーターもあつたが、そこは目をつぶり。「やれば出来るじゃないですか。」そして、十月三十日の番組で「特攻は失敗だった」と繰り返した番組を抗議した。

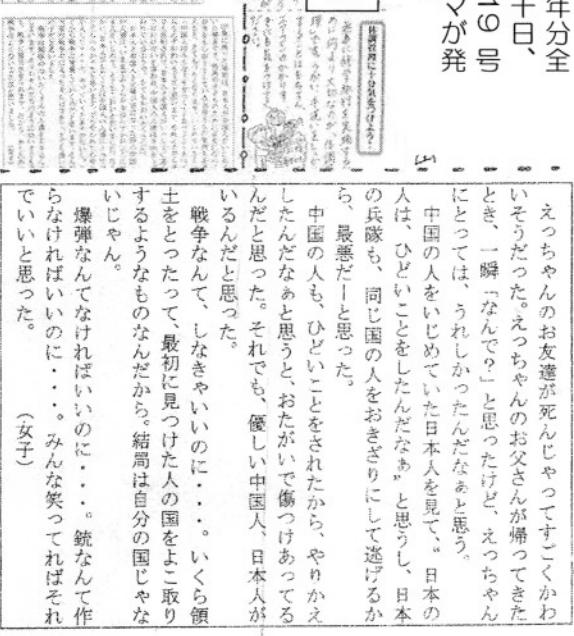
次に藤島雄平十九歳が、最近の若者番組で汚い服装、だらしない姿ばかり取り上げていると抗議。細田政和氏は番組終了時に国家が流れないことを抗議。約二時間ほど面談を行つた。

我々がNHKに行くようになり十五年程、毎年春秋二回、計三十回ほどになる。印象に残つた場面は、日本人が中国人をいじめた場面です。病氣の子どものために必死になつてお米をもらおうとしているお母さんの気持ちを考えると、とてもつらくなります。はじめている人に「中国人はみんなうそをつく」と言ってとりあってもらはずかわいそうだと思います。それに子ども達でも区別されて、日本人と中国人がいつしょに遊んではいけないと言われ、中国人の人達は自由をうばわれているようで、とてもかわいそうでした。日本人と中国人と立場が逆になつた時の中国人の人達は、今までのうらみをはらすかのように日本をいじめ、とてもこわいと思いました。たしかに、日本人がしたことは中国人の人達にとってはとてもつらかったと思います。でもやられたらやりかえして、・・・と、やつしていくときりがないし、そこから戦争に發展していくのだと思います。そんな大変な戦争中にえっちゃんは生きて、とても強い女の子だと思いました。

戦争は関係のないたくさんの人達を巻き込んでしまいます。えっちゃんたちのように幼い子ども達も、戦争に協力させられます。だから、あらためて戦争はよくないことだと思いました。

左下部を下記に拡大
第19号

平和登校日
「えっちゃんのせんそう」を観て



印象に残つた場面は、日本人が中国人をいじめた場面です。病氣の子どものために必死になつてお米をもらおうとしているお母さんの気持ちを考えると、とてもつらくなります。はじめている人に「中国人はみんなうそをつく」と言ってとりあってもらはずかわいそうだと思います。それに子ども達でも区別されて、日本人と中国人がいつしょに遊んではいけないとと言われ、中国人の人達は自由をうばわれているようで、とてもかわいそうでした。日本人と中国人と立場が逆になつた時の中国人の人達は、今までのうらみをはらすかのように日本をいじめ、とてもこわいと思いました。たしかに、日本人がしたことは中国人の人達にとってはとてもつらかったと思います。でもやられたらやりかえして、・・・と、やつしていくときりがないし、そこから戦争に發展していくのだと思います。そんな大変な戦争中にえっちゃんは生きて、とても強い女の子だと思いました。

戦争は関係のないたくさんの人達を巻き込んでしまいます。えっちゃんたちのように幼い子ども達も、戦争に協力させられます。だから、あらためて戦争はよくないことだと思いました。

（女子）

翁(ジイ)かく戦えり 岡山の活動

翁、こと「チャンネル桜を支える会 岡山」代表西川晃男氏の活動を紹介したい。十一月一日 岡山駅前でNHKに対する抗議の街宣。大阪からもら名で応援に駆けつけた。街宣といえば、われわれは過激な抗議行動を想像する。しかし岡山のそれは極めて温厚。出口さんが「NHKのバカラ」と叫んでいたが、おばあちゃんの「バカラ」とはかわいく、ほほえましく品さえある。途中で住民が「うるさい!」と言つてきた。私のレベルからすればそんなにうるさいとは思わない。しかし、岡山は代表の指示でマイクはやめ、ビラ配りに専念。さて、我々は何のために街頭に立つかと言つてある。目的は何かと言つことだ。岡山はNHKが駅の真前にあり、陸橋で駅とつながっている。その陸橋での活動だが、通行人のほとんどがビラを取っていく。そういう方法もあるということだ。ビラはかなりしっかりしたもので、カラーリ印刷。しかも4種。かなり費用がかかっていると思われる。誰でもが作れるものではないだろう。しかし彼らが、軽印刷のチラシを撒いても十分な効果が上がると思う。そういうのTシャツで二コ二コスマイル。マイル。力まかせに押すのではなく、引き相撲。応援のつもりが、実は「街宣」勉強会だった。



昨日は、祖天照大神をお祭りする伊勢、皇大神宮に置いて、天皇陛下ご在位二十年の奉祝提灯行列が催行された。2000人を上回る参加者と共に、天皇、皇后両陛下に感謝の誠を捧げ、益々のご健康とご長寿をお祈り申し上げつつ、暗闇の中、提灯の灯りに導かれながら、内宮に参拝した。有難さに涙が零れ日本人としての喜びが体中に満ち溢れたひとときだった。実は私はもうひとつ、涙が溢れる理由があつた。この奉祝行事を見る事なく、私の父のような存在であつた行岡豊翁が、十一月十日に逝去されたからだ。強い信念を持っておられながら、決して頑迷ではなく、若者の意見にも真剣に耳を傾けてくださる稀有な方であった。私などは女ということで常に甘えさせてください。政治家の売国的言動に憤慨し、眉間に皺を寄せて怒り狂う私に、「まあ、そんなに怒るな。」と宥め役に回つてくださったり良い知らせには、「えっ、ええ、ええ！」と驚いた顔で応えてくださった。行岡さんは今年に入つてから体調を崩され、津市内の病院で療養生活をされていたのだが、お見舞いに行くたび、「いつもすまんなあ。ああ、志半ばやのに情けないわ。」はよう、こんなこと縁を切らな、なんもできやん。おお、ところで何か情報はないか?」と仰つた。病床でも毎月、数万円の書籍を購入され、特に「正論」は愛読書であった。今年の総選挙以降、お見舞いに行くたび、「あかんことはいっぱいあるんやけど、ワシが一番、死んでも死に切れやんのが「皇室」のことや。悠仁親王殿下が皇位に就かれる頃、皇室には藩屏がないくなる。これは、有史以来の一大事や。お前、今は民主党政権のことばかり怒つて忙しいやろけた。

奉祝提灯行列と行岡豊翁

事やぞ。」と、繰り返し仰っていた。

「NO! 民主」桜組活動計画

昨日の提灯行列も、この夏までは、「それによくなつて、一時でも退院できたら、車に乗せて行ってくれよ。」と、楽しみにされていた。しかし、お盆を過ぎた頃には、弱気になつておられ、私が「見せるだけじやなく、私の提灯を行岡さんに進呈するからね。」と言うと、「そんなん、悪いやん。お前も欲しいのと違うのか。」と遠慮された。そんな、數え切れないと取りが、こんなに早く「思い出」となつてしまい、高齢であつたとは見え、私に取つては父のよくな存在であつた行岡さんの死を受け入れるには、まだまだ日にちがかかるであろう。昨日は行岡さんのお葬式であつたが、一日のお通夜で最後のお別れを済ませ、私は提灯行列に参加した。そのほうがきっと行くべきだ。提灯の美しい灯りの列が蕭々と続き、参加者一同陛下に感謝の誠を捧げる姿を冥土への道すがら、「お見舞いに行つたからだ。」と驚いた顔で応えてくださった。行岡さんはお留守であつたが、書斎の窓から靈前に捧げるため、「ご自宅」に伺つた。生憎、ご家族はお留守であつたが、書斎の窓から行岡さんの遺影が見える。私は、提灯に灯りを点し、遺影に向つて敬礼した後、号泣してしまつた。私は今桜組で「NO! 民主党」を訴えているが、「皇室の藩屏」は必ず運動しよう。行岡さんからの遺言だから……。そう決心しながら帰途に着き、思わず私は幸せ者だと思った。実父からは「自主憲法を制定し、皇室をお護りするように。」と言ひ置かれ、「皇室の藩屏を確保しろ。」さんからは、「皇室の藩屏を確保しろ。」と、遺言とも言うべき言葉を残された。二人の父が日本の國柄、つまり國體を何より大切に考える人であつたことを、心から誇りに思う私である。津市 松谷祐子

◎活動作戦第12回	活動日時	会場	主題
①「外国人参政権に反対する会・関西」と共済会・関西	平成22年1月24日(日) 午後1時30分~	村田春樹講演会開催 JR松江駅前	活動作戦第12回 街頭演説会 外国人参政権反対、その他民 主政策全般
②終了後村田春樹を囲つ会	午後2時00分~	竹島返せ	

活動資金で協力のお願い

【ご支援等の口座】

郵便振替 00980 824054 MASUKI 情報デスク
三義銀行 千葉中央店 0044349 普通 増本重夫

先ずは、平素より私どもの活動に力強いご支援を賜り心から御礼申し上げます。このサポートにもありますように、私どもは「國を破壊しようと思っている連中」と日々命がけで戦っています。ところが問題は活動資金。子供達に誇りある國を残すため今まで以上にがんばります。何卒、資金のご協力を賜りたく伏してて願い申し上げます。

天皇「ご在位20周年記念DVD」
が全国の学校に、そして埋没?

天皇陛下の在位20周年記念DVDが文科省から全国の各学校に配布されました。内容は下記のとおりで、
<http://nettvgov-online.go.jp/prg/prg2682.html>

で見ぬことも出来ます。

さて、問題は、各学校でこのDVDを取り扱うかです。私は早速吹田市の教委に出向き事情聴取。担当者は、「確かに府教委から送り

てきました。速やかに各小中学校に送った」

教委はそれを学校に送るだけだ」

怒鳴りたいのをぐつこらえ、「日本国憲法第1条の啓蒙資料も、その他どこの馬の骨が作つたかわからない資料も皆こつちやにするんですか」と声を張り上げてしまつた・・・・・。「教育公務員は憲法に忠誠を誓つたんぢやうんか? その

「各学校の校長に慎重に取り扱うよう指示せよ」

「出来ない。どう取り扱つかは校長の権限」

要は、恐れ多くもこのDVDを「みにしょ」としているのである。

「それなら各校長に、要望書を送る」「そ

れはもちろんかまいません」。近々に豊中、

吹田、箕面市の全小中学校に「大阪府の公教育を考える会」名でのDVDを生徒に見せるよう要望書を送る予定。

日本会議地方議員連盟 草莽くつき PRIDE OF JAPAN

のHPを開けると、このDVDを見た愛媛の生徒の感想文が照会されています。

<http://prideofjapan.blog10.fc2.com/blog-entry-2503.html>

またネット情報では左組がこのDVDを「

みにしょ」と活発に工作しています。

各位、教委、小中学校に対しこのDVDの有意義な活用の要望活動を切望します。

貴殿は言つたではないか! 「●●を必殺仕置き人に頼めるのなら私も十両出します」その後、貴殿は連絡を絶ち、現在、政

府の要職にある。私に民社の精神を説いた貴殿! 民社の精神はどうされた。

電話で「私も先生と同じ考え方」と言つた多くの皆さん! 貴殿たちは、議員ではなかつたのか。議員は、生活の手段か? そうであるのなら、「子供がいるので、正直に物が言えません」となぜ言わない。仮にそうであるにしても政治家として失格だ。

「政治家が言葉を失つた国は滅びる」とある。特攻隊の先輩たちは「後に続く者あるを信ずる」と言って散華した。西村塾で勉強した君! そう君だ! ブルーリボンはどうした! 西村先生に顔向けが出来るか。

「後援会がいろいろありまして」と言つ君もそうだ。では、なぜ、説得しない。

議員は、投票する機械でも、張子の虎でもなんでもない。自分の信念と思想を持つ人間である筈だ。この国家存亡の折、「言い訳」を言いに電話をかけ、言い訳がましく賛同し、それで何も言わない。行動しないでは、賛成している議員より質が悪い。良識的労働組合幹部諸氏。諸氏は私の前で何と演説した。内輪の会合なら演説も出来るが、公では出来ないとは、貴殿の組合は秘密結社か? ポジションが欲しい、議席を守りたい。立派な理由だ。であるなら、私と同じように、「正論」を主張して議席を守れ! 夜、酒を飲み、だらだら生活し、それで、言うべき時に、党を恐れて発言もない。それが議員か。鏡の前に立ち、己の信条を述べ、今の革命法案を述べて見よ。乖離はないか? あるだろう。

次に、議員として今、自分の取っている態度を述べてみよ。恥かしくて涙が出るだろ。それなり、信条に基づいて行動しな。それでも、「出来ない」と言うのなら、貴殿は、生活の為、議員職に寄生する寄生虫と同じと言わても仕方がない。

弱虫・卑怯者と言われても仕方がない。それでも、「どうせ、有権者は難しいことは分からぬ」と言って、巧言令色に生きるか。それは、精神的売春婦と同じだ。無礼だと思うのなら、ご発言をお願したい。民社の精神を見せて欲しい。保守の、良識派の精神を見せて欲しい。諸君は、選良でない。なら、なぜ、決起しない。発言しない。仮に、閑職に追いやられてもそれには、日本の歴史の一瞬でしかない。しかし、貴殿とお話しする価値はあると思う。議員が眞実に生きるに、誰が生きるのか。国民の範に誰がなると言うのか!

(東京都議会 土屋敬之HPより)

土屋敬之 東京都議の戦い

議員と付き合つ!

沈黙を続ける民主党内保守・民社系議院諸君!

態度を述べてみよ。恥かしくて涙が出るだろ。それなり、信条に基づいて行動しな。

それでも、「出来ない」と言うのなら、貴殿は、生活の為、議員職に寄生する寄生虫と同じと言わても仕方がない。

弱虫・卑怯者と言われても仕方がない。

それでも、「どうせ、有権者は難しいことは分からぬ」と言って、巧言令色に生きるか。それは、精神的売春婦と同じだ。無礼だと思うのなら、ご発言をお願したい。

民社の精神を見せて欲しい。保守の、良識派の精神を見せて欲しい。諸君は、選良でない。なら、なぜ、決起しない。発言しない。仮に、閑職に追いやられてもそれには、日本の歴史の一瞬でしかない。しかし、貴殿とお話しする価値はあると思う。議員が眞実に生きるに、誰が生きるのか。国民の範に誰がなると言うのか!

(東京都議会 土屋敬之HPより)

吹田市・豊中市の公立小中学校の
校長、教職員の皆様へ

差出人印付略

「天皇陛下御在位から二十年」DVD取り扱いについて要望

貴校長、教職員の皆様におかれましては、日々、私たちの子供のために粉骨碎身、教鞭をとつていただき、地域住民として厚く御礼申し上げます。

私たちは「教育オンブレッド吹田・豊中」と称し、吹田市、豊中市の公教育の健全化を求めて運動している、伝統・文化・家族を大事に思う保護者を中心とした市民団体です。

さて、各位ご存知のように本年、天皇陛下におかれましては御在位20年を迎えていました。そしてその記念行事の一環として内閣府が「天皇陛下御在位から二十年」と題するDVDを作製しました。そのDVDが文部科学省、市教育委員会を通じ各小中学校に配布されていると思いまます。教職公務員は憲法遵守・憲法尊重の義務があることはいまさら私たち一般市民が言うまでもありません。その憲法の第一章、第一条~八条に天皇に関することが規定されております。トップに謳われているわけですからいかに重要であるかと言ふことです。その公民学習教材でもあります今般のDVDを、教職員、生徒の皆さん対象の視聴覚教材としての上映会を、道徳、特活、総合、社会科の教材選択の時間に実施する等、有効に使用していただきたいと願っています。聞くところによると、各学校にはたいへん多くの諸々の資料が届きロッカーに山積みになっているとか。内容の重要性を鑑み特段の配慮を持って活用されますよう切望いたします。

・天皇陛下の御即位
・天皇陛下の御公務など
・世界との架け橋
・国際親善
・お稲作と御養蚕
・御研究など
・平和への思い
・励ましと祈り
・被災地御訪問
・大切にしてこられた御家族との
・国民の幸せを願
・われて
・エピローグ

貴殿は言つたではないか! 「●●を必殺仕置き人に頼めるのなら私も十両出します」その後、貴殿は連絡を絶ち、現在、政の要職にある。私に民社の精神を説いた貴殿! 民社の精神はどうされた。

電話で「私も先生と同じ考え方」と言つた多くの皆さん! 貴殿たちは、議員ではなかつたのか。議員は、生活の手段か? そうであるのなら、「子供がいるので、正直に物が言えません」となぜ言わない。仮にそうであるにしても政治家として失格だ。

「政治家が言葉を失つた国は滅びる」とある。特攻隊の先輩たちは「後に続く者あるを信ずる」と言って散華した。西村塾で勉強した君! そう君だ! ブルーリボンはどうした! 西村先生に顔向けが出来るか。

「後援会がいろいろあります」と言つ君もそうだ。では、なぜ、説得しない。

議員は、投票する機械でも、張子の虎でもなんでもない。自分の信念と思想を持つ人間である筈だ。この国家存亡の折、「言い訳」を言いに電話をかけ、言い訳がましく賛同し、それで何も言わない。行動しないでは、賛成している議員より質が悪い。良識的労働組合幹部諸氏。諸氏は私の前で何と演説した。内輪の会合なら演説も出来るが、公では出来ないとは、貴殿の組合は秘密結社か? ポジションが欲しい、議席を守りたい。立派な理由だ。であるなら、私と同じように、「正論」を主張して議席を守れ! 夜、酒を飲み、だらだら生活し、それで、言うべき時に、党を恐れて発言もない。それが議員か。鏡の前に立ち、己の信条を述べ、今の革命法案を述べて見よ。乖離はないか? あるだろう。

先月上京して、民主の保守系某議員事務所を訪ねた時のこと。今までとはまったく対応が違いショックを受けました。「これまで誰が本物かが分かるから」と同行者から言われたのです。本当にそうです。土屋議員の同志に向けられた一文でよく分かりました。(島根 梶谷萬里子)